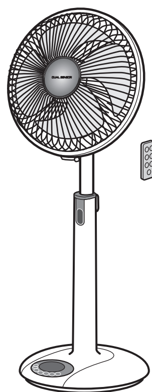
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

# 東芝扇風機（家庭用）
# 取扱説明書



形名
# F-LM100X

**保証書付**
保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

● このたびは東芝扇風機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
● この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
● お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

日本国内専用
Use only in Japan

## もくじ

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 表示の説明

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 「死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。 |
| ⚠注意 | 「軽傷や物的損害の発生が想定されること」を示します。 |

## 図記号の説明

| | |
|---|---|
| 禁 止 | してはいけないこと（禁止）を示します。 |
| 指 示 | しなければならないこと（指示）を示します。 |

## ⚠警告

### 火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

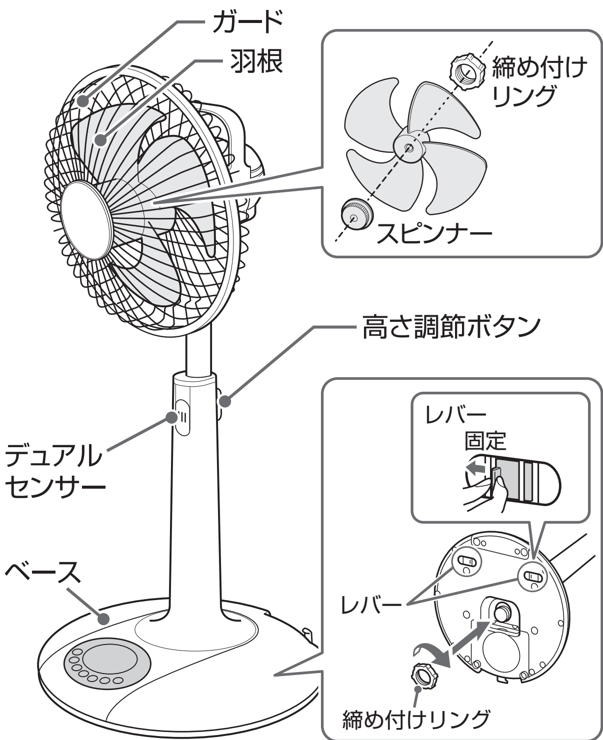
**異常・故障時には、すぐに使用を中止する**（指 示）

発煙・発火の原因になります。
すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》
・スイッチを入れても羽根が回らない。
・羽根が回っても異常に回転が遅かったり、不規則になったりする。
・回転するときに異常な音がする。
・モーター部が異常に熱かったり、こげくさかったりする。

**分解・修理・改造をしない**（分解禁止）

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。




**組み立てるときは、締め付けリング・スピンナーをしっかりと締め、レバーは“固定”側にスライドさせる**（指 示）

部品がはずれ、けがの原因になります。

## ⚠警告

### 電源プラグ・コードは

（指 示）

●**電源は交流 100V のコンセントを使う**
火災・感電の原因になります。

●**電源プラグは根元まで確実に差し込む**
感電や発熱による火災の原因になります。

●**電源プラグの刃や刃の取り付け面のほこりは、定期的に乾いた布でふき取る**
湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

（プラグを抜く）

●**組み立てるときやお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く**
感電・けがの原因になります。

（禁 止）

●**傷んだ電源プラグ・コードや差し込みがゆるいコンセントは使わない**
感電・ショート・発火の原因になります。

●**コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、たばねない、重い物を載せない、はさみ込まない、加工しない**
火災・感電の原因になります。

（ぬれ手禁止）

●**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**
感電・けがの原因になります。

### 運転・取り扱いは

（禁 止）

●**ベースを付けずに運転しない**
転倒して、けがの原因になります。

●**羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調節ボタンを押さない**
けがの原因になります。

●**スプレーなど（可燃性）を吹きつけたり、スプレー缶を近くにおかない**
可燃性スプレーや化学薬品を近くで使うと火災・爆発の原因になります。

●**デュアルセンサーに、ピンや針金など異物を入れない**
感電・けが・異常動作の原因になります。

（水ぬれ禁止）

●**水につけたり、水をかけたりしない**
ショート・感電の原因になります。

**包装用ポリ袋は、幼児の手の届かないところに保管する**（指 示）

誤ってかぶると、窒息する原因になります。

**リチウム電池を幼児の手の届くところに置かない**（禁 止）

万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

（つづく）

## ⚠注意

**火災・感電・やけど・けが などを防ぐために**

### 電源プラグ・コードは


プラグを抜く

●**使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

●**電源プラグはコードを引っ張らず、電源プラグを持って抜く**
感電やショートして発火することがあります。




指示

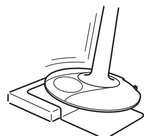
●**コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行う**
電源プラグが当たってけがをすることがあります。

### 使用場所について


禁止

●**次のようなところでは使わない**
感電や火災の原因になります。
・ガスレンジなどの炎が当たるところ
・引火性ガスのあるところ
・雨や水しぶきのかかるところ
・高温（40℃以上）、多湿（風呂場など）のところ
・油、ほこり、金属粉の多いところ

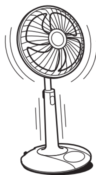
●**不安定な場所や障害物の近くでは使わない**
転倒し、羽根の損傷・けがの原因になります。



### 運転・取り扱いは


指示

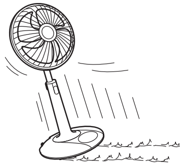
●**本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する**
羽根やガードがはずれて落下し、けがの原因になります。




禁止

●**スライドパイプに油などを付けない**
パイプが急に下降して、けがの原因になります。

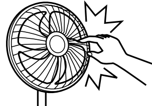
●**製品を引きずらない**
床に傷が付く原因になります。




接触禁止

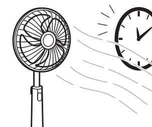
●**入タイマー設定中は、羽根・ガードにさわらない**
羽根が回り始め、けがの原因になります。
入タイマー設定時間の10秒前にブザー（ピッピッピッ）と6秒前に入タイマー表示「2」の点滅で運転の開始をお知らせします。

●**ガードの中や可動部へ指などを入れない**
けがの原因になります。




禁止

**長時間、風をからだに当てない**
健康を害することがあります。
特にお休み中の乳幼児・お年寄り・ご病気のかたには気をつけてあげてください。




禁止

**リモコン用のリチウム電池は**
●**指定以外の電池は使わない**
●**極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない**
●**充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない**
●**「使用推奨期限」を過ぎたり使い切った電池は、リモコンに入れておかない**
守らないと、液もれ・破裂などで、やけど・けがの原因になります。
もし液に触れたときは、水でよく洗い流し、医師に相談してください。
器具に付着したときは、液に直接触れないようにふき取ってください。


禁止

**組み立てた状態では輸送しない**
破損する原因になります。
輸送するときは、箱に収納してください。

# 使用上のお願い

### 運転・取り扱いについて

■**リモコンに液状のものをかけたり、落としたり、踏まないでください**
故障の原因になります。

■**ガードは無理に正面へ戻さないでください**
破損の原因になります。
風向調節（→14ページ）の範囲で正面に戻らないときは、首振り運転させて戻してください。

■**保護ネットをガードに取り付けないでください**
ガードの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やけがの原因になります。

■**デュアルセンサーをふさがないでください**
デュアルセンサーが温度・湿度を正常に感知しなかったり、故障の原因になります。

■**スプレー（掃除用・殺虫用・整髪用など）をかけないでください**
デュアルセンサーが温度・湿度を正常に感知しなかったり、変質・破損の原因になります。

### お手入れのときは

■**ベンジン・シンナー・クレンザー・アルカリ性洗剤を使わないでください**
変質・変色・塗装はがれの原因になります。
化学ぞうきんを使うときは、注意書に従ってください。

■**運転停止後は、モーター軸が熱くなっていますので、お手入れは30分程度待ってから行ってください**




■**羽根・ガードなどに強い衝撃を与えないでください**
破損の原因になります。

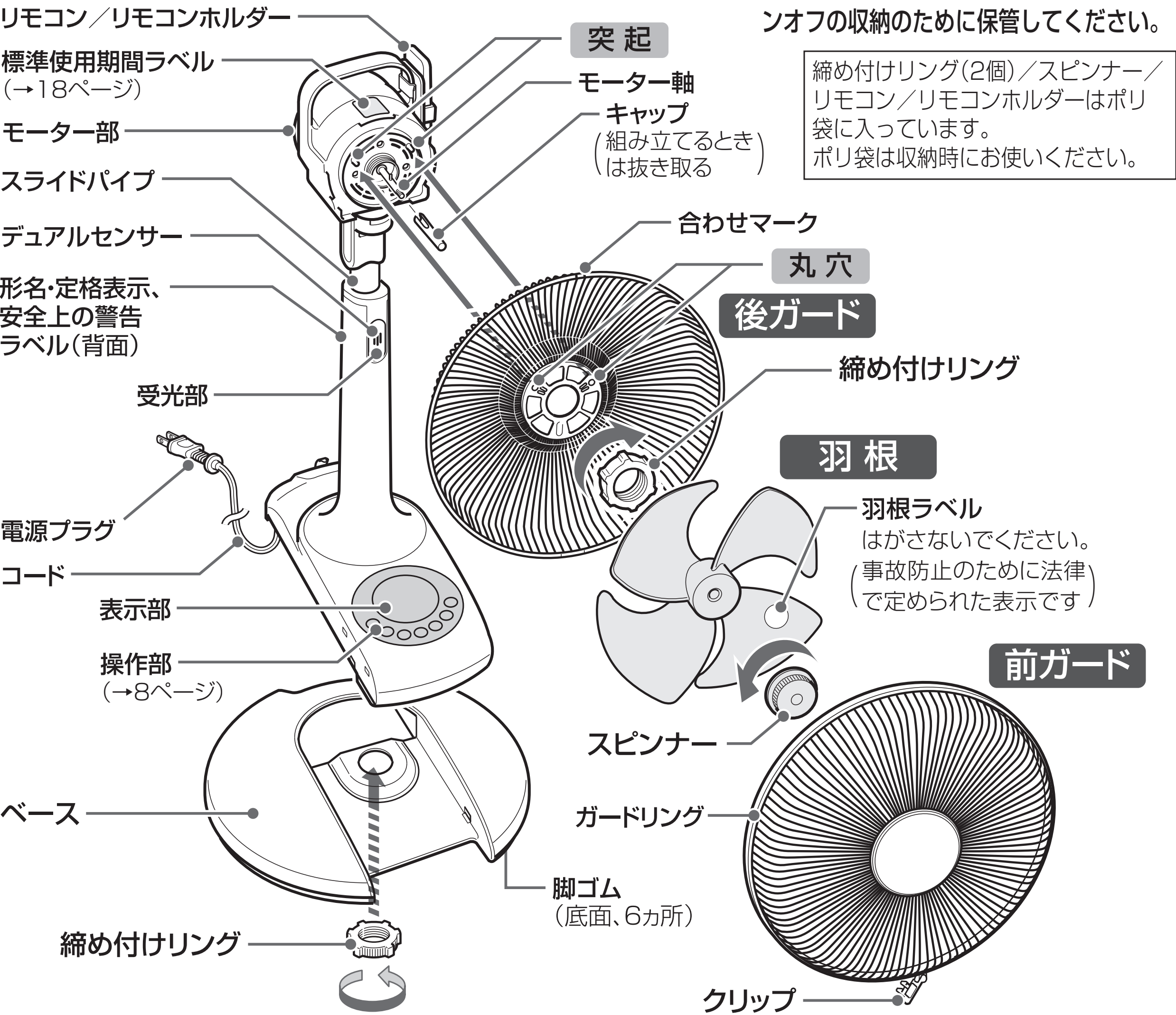
### 使用場所について

■**カーテンの近くや洗濯物の下で使わないでください**
ガードの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やけがの原因になります。

■**テレビ・ラジオ・補聴器などの近くで使わないでください**
電波が弱いときや室内アンテナを使っているときに、雑音が入ることがあります。影響のないところまで離してください。

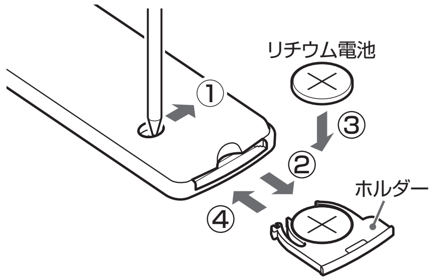
# 各部のなまえと組み立てかた

● 包装部品やモーター軸のキャップはシーズンオフの収納のために保管してください。




## リモコン電池の入れかた

①裏側の穴にボールペンなどを差し込み、矢印の方向へスライドさせる
②①の状態のまま、矢印の方向へホルダーを引き出す
③付属のリチウム電池（CR2025）の⊕を上側にして、ホルダーにのせる
④ホルダーを「カチン」と音がするまで押し込む




**お願い**

- 長期間使わないときは、電池を取り出してください。（液もれの原因になります）
- 液がもれたときは、液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。
- 電池は工場出荷時に同梱されているため、寿命が 1 年以下の場合があります。
- 使用済みのリチウム電池は、お住まいの地域のごみ分別方法に従って捨ててください。
（捨てる際に、上面と下面をセロハンテープなどで包んでください）









**羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調節ボタンを押さない**
けがの原因になります。

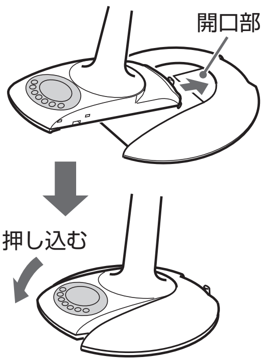



**組み立てるときやお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く**
感電・けがの原因になります。

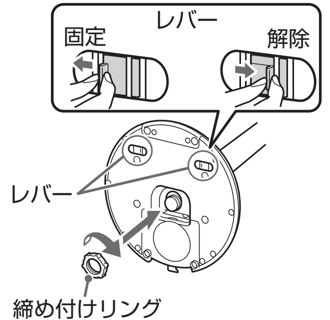
支柱は単体で立ちません。組み立て前は横向きに倒してください。

## 1 支柱をベースに取り付ける

①支柱をベースの開口部にはめ込む
コードをはさみ込まないようにしてください。



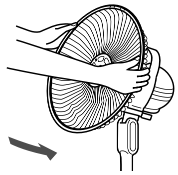

②支柱とベースを手で押さえながら横に倒し、左右のレバーを“**固定**”側に「カチッ」と音がするまでスライドする




③締め付けリングを右方向に回し、しっかり締め付ける

## 2 後ガードをモーター部に取り付ける

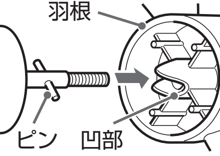
①モーター部を少し上に向け、突起に後ガードの丸穴をはめ込む



②締め付けリングを右方向に回し、しっかり締め付ける

## 3 羽根を取り付ける

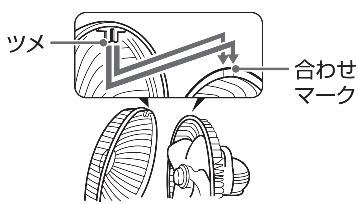
①モーター軸のピンに羽根の凹部を合わせて差し込む



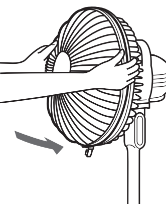

②スピンナーを左方向に回し、締め付ける
手で羽根を回し、スピンナーが落ちないことを確認してください。

## 4 前ガードを取り付ける

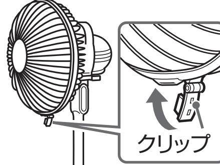
①前ガードのツメを、後ガードの「合わせマーク」に合わせてはめ込む




②前ガードを後ガードにかぶせるように、上から順にはめ込む



③クリップを強く押し込んで固定する

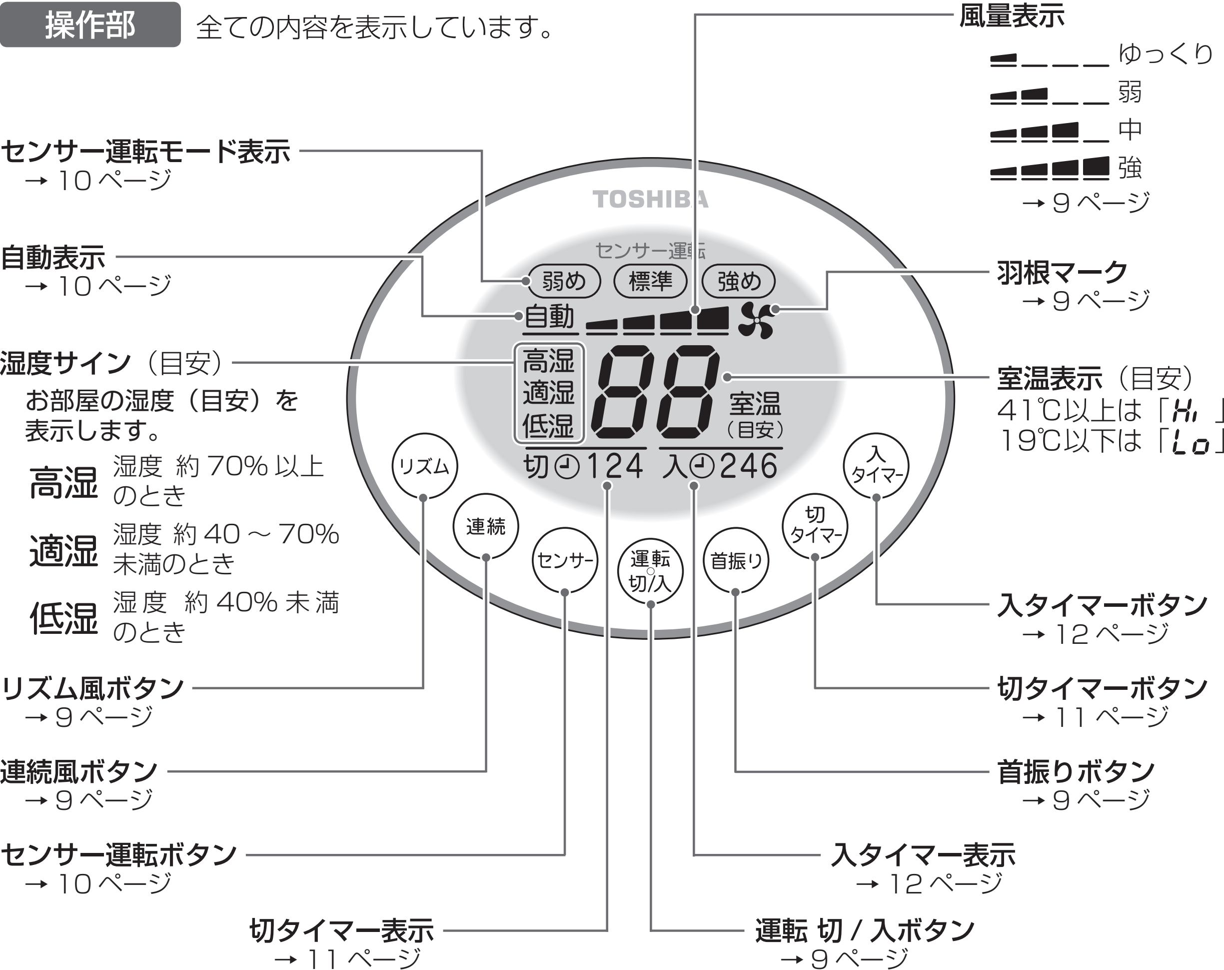



前ガードがはずれないことを確認してください。

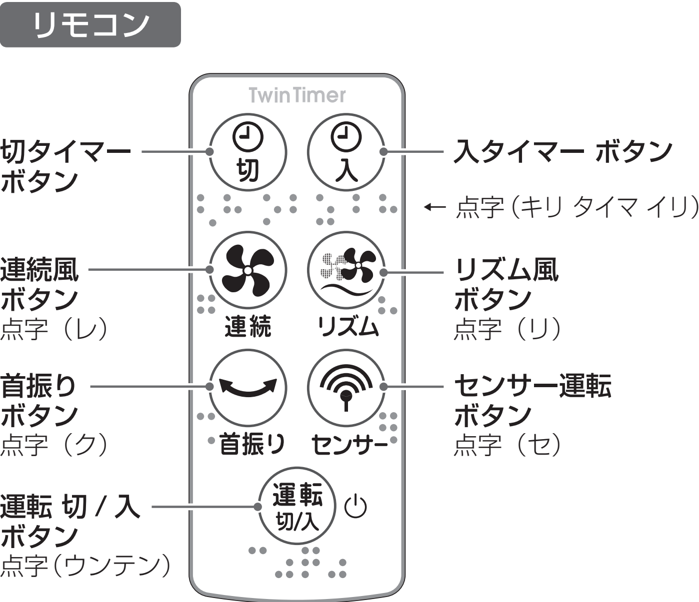
# 使いかた

●電源プラグをコンセントに差し込んでください。

**操作部** 全ての内容を表示しています。




**リモコン**




## 室温表示(目安)と湿度サイン(目安)について

●室温表示と湿度サインは目安です。同じ室内でも場所により温度・湿度が異なるため、お部屋の温度計・湿度計と差が出ることがあります。
●運転中以外は表示しません。
●運転開始から30分程度、室温表示・湿度サインがお部屋の温度・湿度と異なる場合がありますが、徐々にお部屋の温度・湿度に近づいてきます。

## 運転 切/入ボタン

●押すたびに運転が「入」または「切」に切り換わります。
●「入」のときは「ピッ」、「切」のときは「ピー」と鳴ります。
●電源プラグを差し込んで最初に押したとき、「ゆっくり」の連続風になります。
●温度・湿度により、室温表示（目安）と湿度サイン（目安）が変化します。
●羽根マークが点灯します。




## 連続風ボタン

●押すたびに風量表示が変化し、風量が切り換わります。
●温度・湿度により、室温表示（目安）と湿度サイン（目安）が変化します。
●羽根マークが点灯します。

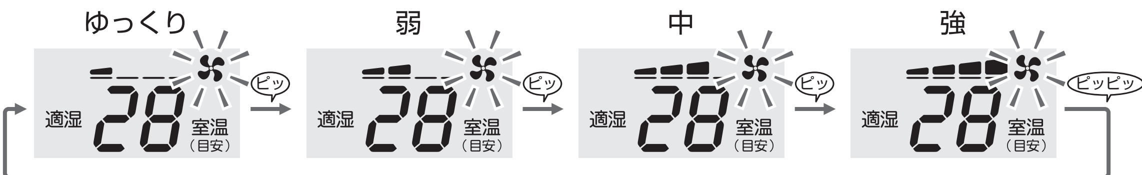



※リズム風にしたいときは、リズム風ボタンを押してください。

## リズム風ボタン

風量に変化をつけた、リズミカルな風を送ります。

●押すたびに風量表示が変化し、風量が切り換わります。
●温度・湿度により、室温表示（目安）と湿度サイン（目安）が変化します。
●羽根マークが点滅します。
●「ゆっくり」と「弱」のときは運転と停止を繰り返すため、羽根がときどき止まることがありますが異常ではありません。




※連続風にしたいときは、連続風ボタンを押してください。

## 首振りボタン

●押すたびに首振り運転が「入」または「切」に切り換わります。
●「入」のときは「ピッ」、「切」のときは「ピッピッ」と鳴ります。

（つづく）

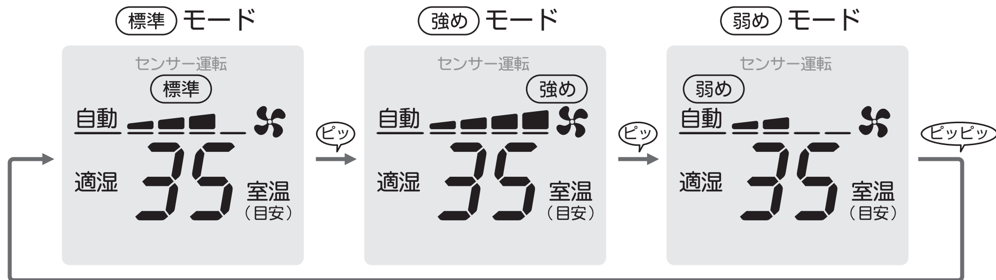
# 使いかた（つづき）

## センサー運転ボタン

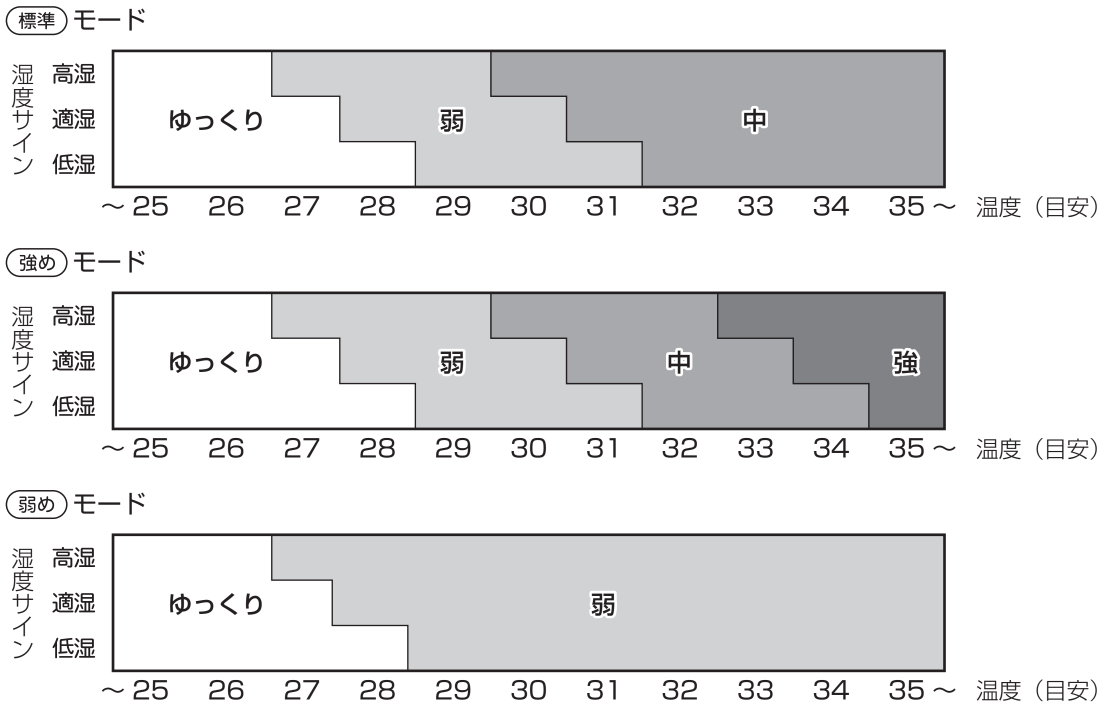
デュアルセンサーが温度･湿度を感知し、それに応じて設定されている風量で自動的に運転します。

●押すたびにセンサー運転モード表示が変化し、センサー運転が切り換わります。
●自動表示と羽根マークが点灯します。

例：室温 35℃、適湿のとき

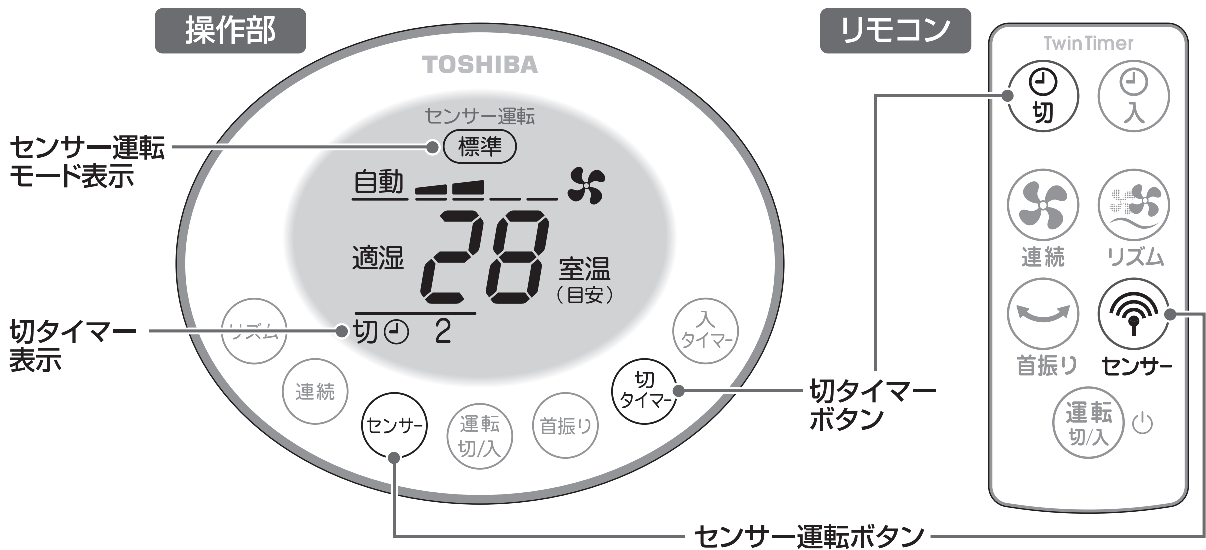



●温度・湿度によって、以下のように風量が切り換わり、連続風で運転します。




室温表示と湿度サインは目安です。
同じ室内でも場所により温度・湿度が異なるため、お部屋の温度計・湿度計と差が出ることがあります。

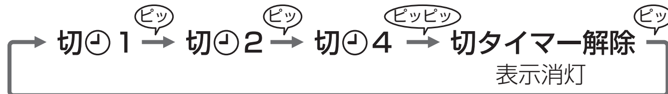
●センサー運転中は、風量の設定やリズム風はできません。
※お好みの風量で運転したいときは、連続風ボタンかリズム風ボタンを押してください。




## 切タイマーボタン

運転中に押すと、運転を停止するまでの時間を設定できます。

●押すたびに、切タイマー表示が切り換わります。

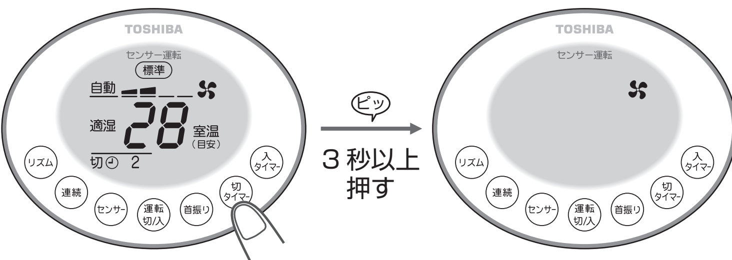



切タイマー表示を消灯させるか、運転を停止させると、切タイマーは解除されます。
●時間の経過とともに切タイマー表示が切り換わり、残り時間の目安を表示します。
●設定された時間の半分を過ぎると自動的に、連続風のときは「弱」の連続風に、リズム風のときは「弱」のリズム風になります。（「ゆっくり」と「弱」のときは切り換わりません）

### 消灯モード

……お休みのときなどに

運転中、本体操作部の切タイマーボタンを 3 秒以上押すと、羽根マーク以外が消灯します。
（リモコンの切タイマーボタンでは設定できません）




●消灯モード中に運転 切 / 入ボタン以外のボタンを押すと、表示部が点灯します。
このときは、点灯するだけで運転の切り換えは受け付けません。運転を切り換えたいときは、続けてボタン操作してください。約 10 秒間ボタン操作を行わないと、表示部が消灯します。
●消灯モードを解除したいときは、本体操作部の切タイマーボタンを 3 秒以上押してください。
●運転 切 / 入ボタンを押し、運転を停止したときも解除されます。
●切タイマーにより運転が停止したときも解除されます。



（つづく）

# 使いかた（つづき）

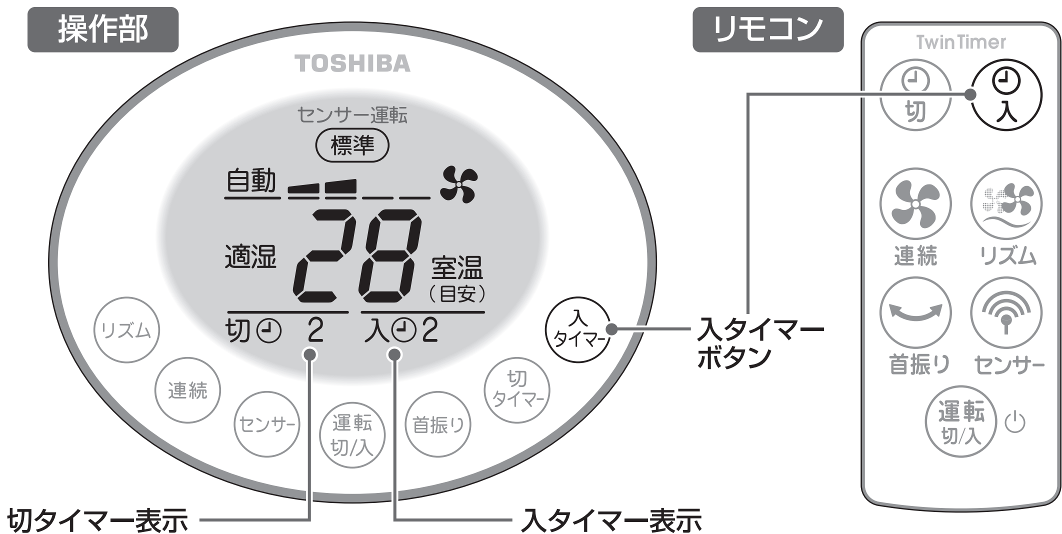






**入タイマー設定中は、羽根・ガードにさわらない**

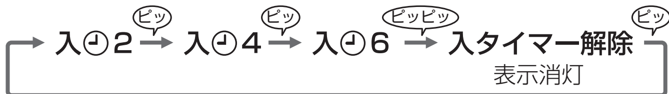
羽根が回り始め、けがの原因になります。入タイマー設定時間の 10 秒前にブザー（ピッピッピッ）と 6 秒前に入タイマー表示「2」の点滅で運転の開始をお知らせします。




## 入タイマーボタン

運転停止中または運転中に切タイマーを設定した後に、運転を開始するまでの時間を設定できます。
（切タイマー設定時は、運転停止してから再び運転するまでの時間）

- 電源プラグをコンセントに差し込んでおいてください。
- 押すたびに、入タイマー表示が切り換わります。




入タイマー表示を消灯させるか、運転 切 / 入ボタンを押すと、入タイマーは解除されます。

- 時間の経過とともに入タイマー表示が切り換わり、残り時間の目安を表示します。
- 設定された時間の 10秒前にブザー(ピッピッピッ)と 6 秒前に入タイマー表示「2」の点滅で、運転の開始をお知らせします。
- 入タイマー設定時間になると、「弱」の連続風で運転を開始します。
- 前回の運転で停止する前に首振り運転していた場合は、首振り運転で運転を開始します。

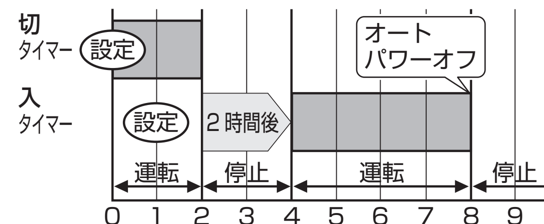



## 運転停止・運転開始の連続設定

切タイマーの設定後に、入タイマーを設定することができます。

- 入タイマーの設定後に、切タイマーを設定することはできません。
- 切タイマーを解除すると、入タイマーも解除されます。

《連続設定の例》
切タイマーを 2 時間に設定し、入タイマーを 2 時間に設定したとき




入タイマーを設定したタイミングにかかわらず、入タイマーのカウント開始は**切タイマーで運転を停止してから**になります。

### 4 時間オートパワーオフ機能

入タイマーで運転開始後、4 時間経過すると、自動的に運転を停止します。

- 入タイマーで運転開始すると切タイマー表示「切4」が点灯し、時間の経過とともに切タイマー表示が切り換わり、残りの運転時間の目安を表示します。
- 4 時間オートパワーオフ機能を解除したいときは、切タイマーボタンを押して切タイマー表示を消灯させてください。

## メモリー機能

運転停止後、運転 切 / 入ボタンを押すと、停止する前の運転状態で運転します。

- 切· 入タイマー時間と消灯モードはメモリーされません。
- 切タイマーで自動的に風量が「弱」になって運転を停止したときは、「弱」になる前の風量をメモリーします。
- 停電や電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

### お知らせ

- 運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると約 1W の電力を消費します。操作部が温かくなりますが、異常ではありません。お使いにならないときは、電源プラグを抜いてください。
- 使い始めなど、運転時にモーター部からにおいがすることがありますが、ご使用により徐々に少なくなります。

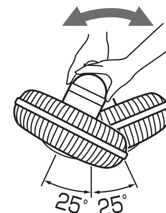


（つづく）

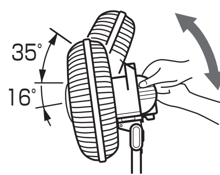
# 使いかた（つづき）

## 風向を調節するとき……

左右に調節




上下に調節

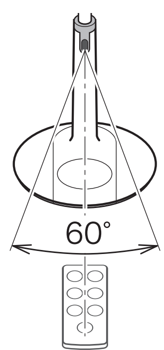



※調節時は可動部に指をはさまないように気をつけてください。

ハンドル

## リモコンの操作について

- リモコンは受光部に向けて操作します。
- 操作可能範囲は、受光部正面から約 5m、左右に約 60度以内です。
- 動作しにくくなったら、電池を交換してください。




**お願い**

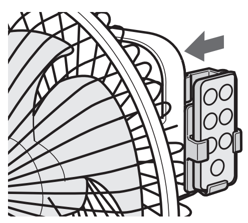
- 本体の受光部に直射日光や照明器具の強い光が当らないようにしてください。動作しにくい場合があります。

## リモコンホルダー

リモコンを使用しないときは、リモコンホルダーに収納してください。

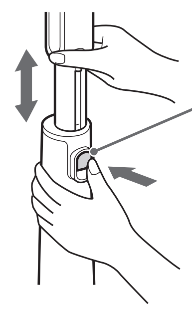
- **リモコンホルダーの取り付け**

ハンドルに取り付けます



## 高さを調節するとき……

高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプの上部を持って調節してください。



高さ調節ボタン
（安全のため、操作力は若干強くなっています。）

※調節時は可動部に指をはさまないよう気をつけてください。

## コードリール

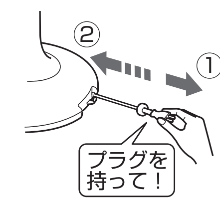
- **コードを引き出すときは**
  電源プラグをプラグホルダーからはずして引き出します。

**お願い**

コードは赤マーク以上引き出さないでください。断線の原因になります。

- **コードを巻き取るときは**

1. 電源プラグを持つ
   電源プラグがはね上がるのを防ぎます。
2. コードを少し引き出し、ゆっくりと戻すようにして巻き込む
3. 電源プラグをプラグホルダーにはさみこむ



プラグを持って！

電源プラグ

コード

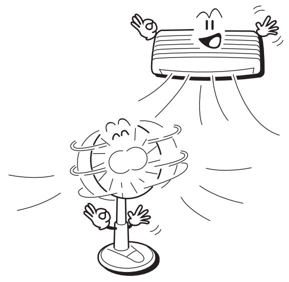
赤マーク

プラグホルダー

# 上手な使いかた

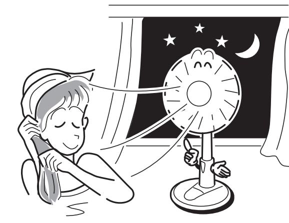
## 上向き気流でお部屋の空気を上手に循環

夏はエアコンと併用して省エネ快適冷房。冬の暖房時には天井付近の暖かい空気を循環させて暖房効率を高めます。



## 夜間は

窓際に置いて、外の冷たい空気を取り入れましょう。



## おやすみのときは

寝冷えを防ぐため、「ゆっくり」か「弱」で首振り運転し、切タイマーを設定しましょう。切タイマー設定後、お目覚めのころに合わせた入タイマーを設定しておくと便利です。

- おやすみ中は、風が長時間からだに当たらないように気をつけてください。



# お手入れと収納

| ⚠警告 | プラグを抜く | **組み立てるときやお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く**<br>感電やけがの原因になります。 |
|---|---|---|

## 取りはずしかた

首振り運転をしてガードを正面に向けてから運転を停止し、電源プラグを抜き、組み立てと逆の手順ではずします。

**1 前ガードをはずす**

①クリップをはずす

クリップ

②ガードリングを両手で手前に引くようにして、前ガードをはずす
（クリップを引っ張ると破損の原因になります）

**2 組み立てかた**（→ 7 ページ）**と逆の手順で、羽根・後ガードをはずす**

**3 コードを巻き取り、電源プラグをプラグホルダーにはさみこむ**（→ 15 ページ）

**4 取り付けと逆の手順で、ベースを押さえながら支柱をはずす**（→ 7 ページ）

●締め付けリングを左方向に回してはずし、ベース裏の左右のレバーを"**解除**"側にスライドする

## お手入れのしかた

### 羽根・本体

ぬるま湯か指定濃度に薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布でふき取り、からぶきします。

### モーター軸

汚れをふき取り、ミシン油を塗ってキャップをかぶせます。

モーター軸

キャップ

### デュアルセンサー

1カ月に1度を目安に

掃除機で汚れを吸い取ってください。
汚れがひどくなると温度・湿度を正常に感知しなくなったり、故障の原因になります。

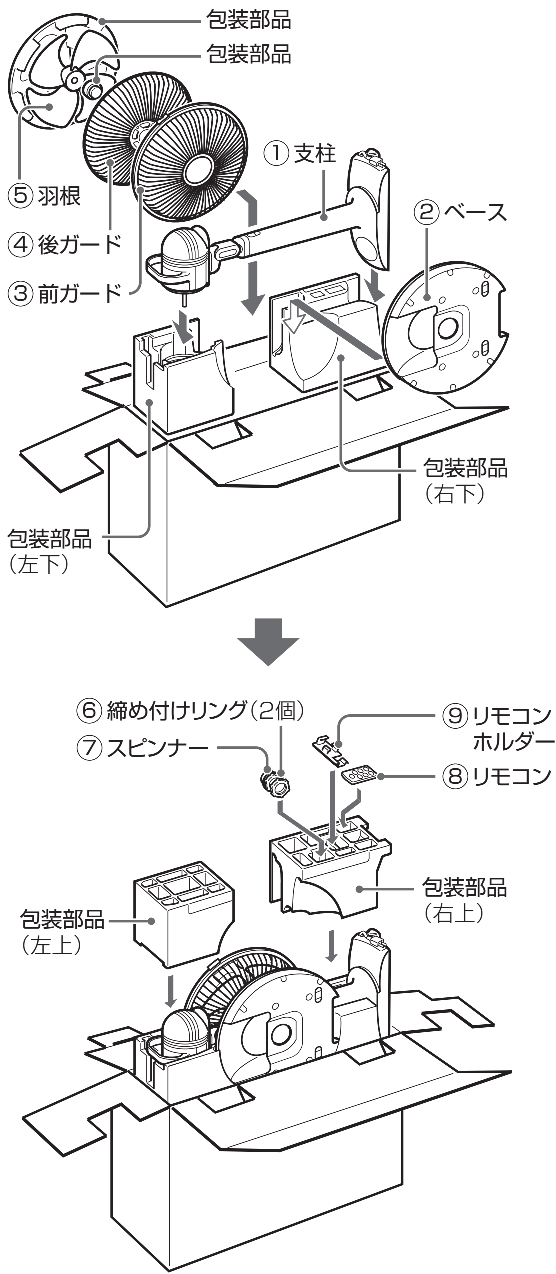
**お願い**

●乾いた布で強くこすったり、ベンジン・シンナー・クレンザー・アルカリ性洗剤を使ったりしないでください。
表面の傷つきや、変質・変色の原因になります。



## 収納の しかた

順番に納めて保管してください。




# 仕様

| 形名 | | F-LM100X |
|---|---|---|
| 電源 | | 交流 100V　50/60Hz 共用 |
| 消費電力 | 50Hz | 35W |
| | 60Hz | 37W |
| 風速 | 50Hz | 177m/min |
| | 60Hz | 183m/min |
| 風量 | 50Hz | 32m³/min |
| | 60Hz | 33m³/min |
| 質量 | | 約 5.3kg |
| 首振り角度 | | 90 度 |
| コードの長さ | | 約 1.7m（コードリール式） |
| 付属品 | | リモコン･リチウム電池（CR2025） |

●運転停止状態の消費電力は約 1W です。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

# 故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

| こんなとき | お調べいただくこと | 参照ページ |
|---|---|---|
| 支柱がベースからはずれない | ●ベースの裏側のレバー（2 カ所）をスライドして解除にしてください。 | 16 |
| 羽根が回らない | ●電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。<br>●羽根とガードが当たっていませんか。 | 8 |
| 羽根がときどき止まる | ●「ゆっくり」か「弱」のリズム風に設定されていませんか。<br>「ゆっくり」と「弱」のリズム風は運転と停止を繰り返しているため、ときどき羽根が止まることがありますが、異常ではありません。 | 9 |
| 羽根は回るが異常な音がする | ●羽根はスピンナーでしっかりと取り付けられていますか。<br>●ガードはしっかりと取り付けられていますか。<br>●羽根とガードが当たっていませんか。 | 7 |
| リモコンで操作できない | ●受光部に向けて操作していますか。<br>●電池が消耗していませんか。 | 14 |
| | ●電池の入れかた（ ⊕ ⊖の方向）が間違っていませんか。 | 6 |
| 入タイマーが設定できない | ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。<br>●入タイマーは停止状態か切タイマー設定中のみ設定できます。 | 12 |
| 運転が自動的に止まる | ●切タイマーを設定していませんか。 | 11 |
| | ●入タイマーで運転を開始しませんでしたか。<br>入タイマー運転開始後、4 時間経過すると自動的に運転を停止します。 | 13 |
| 室温表示と湿度サインがお部屋の温度計・湿度計と違う | ● 同じ室内でも場所により温度・湿度が異なるため、お部屋の温度計・湿度計と差が出ることがあります。<br>室温表示と湿度サインは目安としてお使いください。 | 8 |
| 停電後、正常な運転ができない | ●電源プラグを抜いて差し直してください。 | - |
| コードが巻き取りにくい | ●コードを赤マークまで引き出し、ねじれを直してから再度巻き込んでください。 | 15 |

上の表に従ってお調べいただいても原因が分からないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに修理をご依頼ください。

## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

**■本体への表示内容**

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で、義務付けられた右の内容を本体に表示しています。



製造年　2010 年
設計上の標準使用期間　10 年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

**■設計上の標準使用期間**

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

**■標準使用条件**

日本電機工業会自主基準 HD-116-3 による

| | | |
|---|---|---|
| 環境条件 | 電圧 | 100V |
| | 周波数 | 50Hz/60Hz |
| | 温度 | 30℃ |
| | 湿度 | 65% |
| | 設置条件 | 標準設置　＊ 1 |
| 負荷条件 | | 定格負荷（風速）＊ 2 |

| | | |
|---|---|---|
| 想定時間等 | 1 日あたりの使用時間 | 8（時間 / 日） |
| | 1 日使用回数 | 5（回 / 日） |
| | 1 年間の使用日数 | 110（日 / 年） |
| | スイッチ操作回数 | 550（回 / 年） |
| | 首振り運転の割合 | 100% |

＊ 1：製品の取扱説明書による（水平で安定した場所）　＊ 2：製品の取扱説明書による

- 温度 30℃、湿度 65%は、JIS C 9601 の試験状態を参考としています。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、10 年より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。



# 保証とアフターサービス（必ずお読みください）

## 修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

**お買い上げの販売店へご相談ください。**

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

**東芝生活家電ご相談センター**




**0120-1048-76**
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど　022-774-5402（通話料：有料）
FAX　022-224-6801（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

## 保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。**

## 補修用性能部品の保有期間

- 扇風機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 8 年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## 修理を依頼されるときは　持込修理

- 18 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

**■保証期間中は**

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

**■保証期間が過ぎているときは**

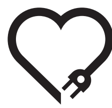
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

**■修理料金のしくみ**

| 修理料金は技術料・部品代などで構成されています。 | |
|---|---|
| 技術料 | 故障した商品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |

| 便利メモ | | |
|---|---|---|
| | お買い上げ日 | 年　月　日 |
| | お買い上げ店名 | 電話（　　） |

お買い上げの販売店名を記入しておくと便利です。



愛情点検

**長年ご使用の扇風機の点検を！**

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

**こんな症状はありませんか。**

電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則になったりする。
- 回転するときに異常な音がする。
- モーター部が異常に熱かったり、こげくさかったりする。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

# 東芝扇風機保証書

持込修理

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 形名 | | F-LM100X | | |
| ★お客様 | お名前 | ふりがな<br>様 | | |
| | ご住所 | 〒□□□-□□□□ | | |
| | 電話 | 市外 | 市内 | 番号 呼 |
| 保証期間 | 本体 | 1年 | ★お買い上げ日<br>年　月　日から | |
| ★ご販売店 | | 住所・店名<br>電話 | | |

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ホームテクノ株式会社　家電事業統括部
〒959-1393　新潟県加茂市大字後須田2570-1
電話（0256）53-2847

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理･改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
   （ト）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。

| 修理メモ　修理年月日 | 修　理　内　容 | 担当 |
|---|---|---|
| 年　月　日 | | |
| 年　月　日 | | |

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームテクノ株式会社
家電事業統括部
〒959-1393　新潟県加茂市大字後須田2570-1

THT-CLTO（TG）